

第一期中期目標期間の成果

- ・法人化の意義 : 自律した自主的運営、効果的な資金配分による戦略的な業務の推進を可能とする。
- ・第一期中期目標 : 市民の誇りとなり、市民に親しまれる大学をめざすとともに、法人として柔軟に発展し持続的に運営していく体制を整備する。
- ・第一期の制約 : 運営費交付金の大幅削減下で教育研究活動を維持、発展させる。→効率的運営と外部資金獲得の推進

**本当に強い大学ランキング
2011年度全国14位**

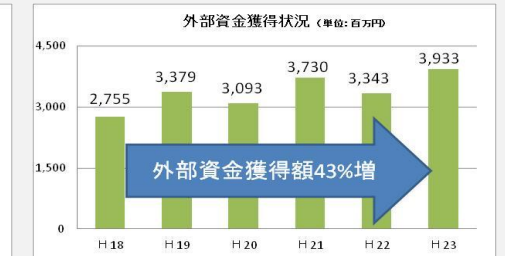
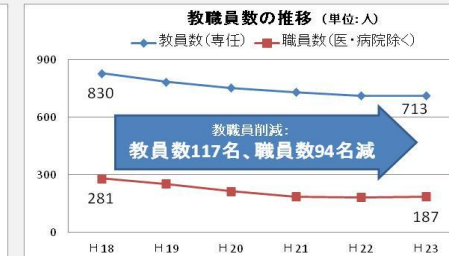
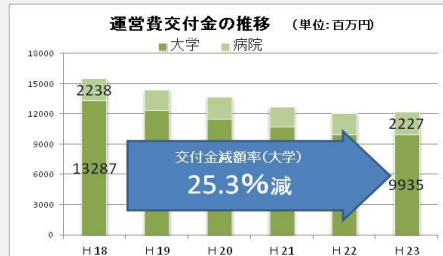
※『週刊東洋経済』平成23年10月22日号より

《自律した法人としての体制整備》

- ・理事長(学長)を中心とした簡素で効果的な執行部体制
- ・5推進本部体制: 教育推進本部、研究推進本部、地域貢献推進本部、産学連携推進本部、国際化戦略本部
- ・全学的な教育・研究拠点の設置: 大学教育研究センター、英語教育開発センター、都市健康・スポーツ研究センター、都市研究プラザ、複合先端研究機構
- ・施設整備プロジェクト: 分野横断的な理系研究の推進のための理系学舎(理系実験棟)、人工光合成研究拠点の整備
- ・戦略的予算配分【H23】: 戦略的研究経費120百万円、戦略的教育経費11百万円、学長裁量経費40百万円、経営推進経費40百万円
- ・発信力の強化【H23】: 大学広報室の設置、学長記者懇談会の実施: 2回、広報戦略会議の立上げ: 11回
→記事掲載数の増加: 81件【H22】→369件【H23】
- ・大学サポーターとの連携強化: 大学サポーター事務局を設置【H23】し、新入生へ広報誌の送付
- ・安全安心のキャンパスづくり: 耐震化推進、全学的防災訓練(参加者4,000名)

《運営費交付金削減への対応》

- ・特任教員、キャリアスタッフ制度による人件費削減: 14,165百万円【H18】→12,010百万円【H23】 2,155百万円・15.2%削減(※病院除く)
- ・研究系外部資金の獲得推進、「はばたけ夢基金」の創設: (寄附金)1,439件、262百万円【平成24年4月現在】



《教育に関する取組み》

- 進学ガイダンス(実施校約7倍)等、入試広報の強化による優秀な学生の確保に努めた
 - ・オープンキャンパスの参加者数増: 9,717名【H18】→16,608名【H23】
 - ・オープンキャンパスを市大受験の参考にした入学者: 24%【H18】→29%【H22】(入学者アンケート調査より)
 - ・進学ガイダンス実施高校数増: 3校【H18】→20校【H23】
- 役割を終えた第2部募集を停止し、大学院を中心に社会人教育を強化した【H22】
 - ・大学院による社会人コース新設
 - ・長期履修学生制度の導入

長期履修学生制度 利用実績	H21	H22	H23
	7名	8名	13名

- 学生サポートセンターの設置【H23】により、学生サービスのワンストップ化を実現し、支援強化を図った
 - ・学生へのアンケート調査による評価: 目的達成度: 94.0%
 - ・相談対応数(平成23年10月~平成24年3月実績): 国際交流支援17件、障がい学生支援19件、教職カルテ175件

就職に強い大学ランキング2011年度全国12位

※『週刊ダイヤモンド』平成23年12月10日号より

- 企業セミナーの充実(参加者4.5倍)等、就職支援の強化を図った

年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23
就職決定率	89.4%	91.9%	87.9%	89.1%	86.4%	88.9%
企業セミナー開催日数		38日	42日	57日	40日	69日
参加企業数		473社	679社	834社	611社	852社
参加者数		3,527名	7,909名	12,603名	14,041名	16,063名

※文部科学省による算定基準では市大の就職決定率は96.5%(全国平均93.6%)【H23】

《社会貢献に関する取組み》

地域貢献ランキング2010年度全国4位

(2009年度全国124位)※『日経グローバル』平成22年11月号より

- 大阪市等の教員支援や、咲くやこの花中・高との一貫した教育等、高大連携に努めた
 - ・教員免許状更新講習【H21~H23】: 40講座、参加者2,131名
 - ・高校生講座、教職員夏期研修、先端科学研修【H18~H23】、中学生サマーセミナー【H21~H23】: 106講座、参加者3,714名
 - ・高校化学グランドコンテスト参加校数: 22校251名【H18】→35校300名【H23】
 - ・<さくやこの花中・高との連携【H23】>
 - ・インターンシップ: 2名、新任教員研修: 1名、職業体験学習(中学生3名)の受入れ等
 - ・学生ボランティア派遣(文学部学生) 中学校勉強合宿: 2名、土曜セミナー・文化祭補助・演劇科補助: 1名

- 文化交流センターによる市民講座など(のべ6万人以上)市民への知の還元を図った
 - ・文化交流センターによる市民講座【H18~H23】: 520回、のべ42,000名
 - ・公開授業「大阪落語への招待」市民参加者【H19~H23】: 各回160名、のべ800名

- 府立大とともに産学連携共同オフィスを開設、コーディネーター増員等により、産学連携活動の充実、外部資金獲得強化を図った
 - ・ホームドクター制度の創設【H21】
 - ・大阪府、和歌山県、奈良県の各中小企業家同友会と産学地域連携基本協定を結び、会員の中小企業の技術相談に対応(登録社168社、相談累計68件)
 - ・池田泉州銀行との協定による投資ファンドの創設【H21】: 融資実績2件【H23】
 - ・特許出願目標(60件)の設定と出願啓発活動(62件達成)【H23】

- 東日本大震災の被災地釜石市に学生ボランティアを派遣し、その成果をオープンキャンパス等で公開した
 - ・学生ボランティア、教職員派遣数: 第3次派遣まで: のべ62名

- 留学生数増と交流強化を図るとともに、国際力強化へ向けて国際センターを設置した
 - ・学生国際交流会: 121名【H18】→203名【H23】
 - ・留学生在籍者数: 268名【H18】→316名【H23】

《附属病院の取組み》

- 常時安定的な健全経営に努めるとともに、救急救命センター設置【H22】など、機能強化を図った

経常損益 推移(百万円)	H18	H19	H20	H21	H22	H23
	348	▲631	99	655	1,239	1,047

- ・病院情報システムの稼働【H19】
- ・病院機能評価Ver5の認定【H19】

- 高度先端医療の拠点病院として各分野の指定を受け、地域医療との連携に努めた
 - ・地域医療連絡室

年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23
利用件数	6,344件	7,590件	9,499件	8,528件	7,193件	7,569件

- ・スキルスシミュレーションセンターの開設【H19】
- ・肝疾患診療連携拠点病院として指定【H20】
- ・がん診療連携拠点病院として指定【H21】
- ・認知症患者医療センターとして指定【H21】
- ・大阪府地域母子周産期センターの認定【H22】

- 東日本大震災に医療救護班を派遣し、被災者支援を行った

- ・DMAT隊派遣: 第1次6名、第2次2名
- ・医療救護班派遣: のべ38名
- ・心のケアチーム派遣: のべ17名
- ・人工透析患者向け避難所(大阪市)に看護師派遣: 1名
- ・原子力災害現地対策本部に医師派遣: 2名

《研究に関する取組み》

- 都市研究プラザは、本学の都市研究を国際的に飛躍させるとともに、国内外約100人の若手研究者を育成した
 - ・海外サブセンター(8ヶ所)、市内現場プラザ(8ヶ所)の展開
 - ・世界的学術出版社のエルゼビア社から国際ジャーナルの発行を実現: 「Cities特集号」、「City, Culture & Society」通号8号の発行【H22~23】
 - ・国内外の若手研究者の育成: 若手研究者95名(内、海外の若手研究者19名)
 - ・都市研究プラザにおけるグローバルCOEの採択

G-COE交付額	H19	H20	H21	H22	H23	合計
交付額(千円)	31,500	54,400	56,100	56,100	50,586	248,686

- 複合先端研究機構を設置、人工光合成による次世代エネルギー研究はクリーンエネルギー実現へ大きな一歩を踏み出した
 - ・光合成酸素発生謎を解明した次世代エネルギー研究の科学誌「ネイチャー」への掲載
 - ・複合先端研究機構の外部資金獲得状況(単位:千円)

	受託研究	共同研究	文科省科学研究費補助金	計
H23	80,559	16,097	20,280	116,936

- 東日本大震災を教訓とした複合的都市防災研究や抗疲労等の健康科学研究等、「市大ならではの都市科学研究」を進めた

- ・東日本大震災から学ぶ都市防災研究の推進
都市防災研究公開研究会: 2回、参加者各回50名
特別講義: 3回、参加者各回50名
公開シンポジウム: 1回、参加者200名
- ・健康科学研究(抗疲労研究)の推進
冊子『毎日の食事が疲れに効く! 抗疲労食』の発行: 3500部
疲労クリニカルセンターの設置
「疲労克服研究教育拠点の形成」が文部科学省の21世紀COEプログラムに採択

	H16	H17	H18	H19	H20	計
交付額(百万円)	110	90	85	92	99	476